

公式記録

会場主任	田村 孝次	主審	福島 惇輝
------	-------	----	-------

令和元年度第72回近畿高等学校サッカー選手権大会 男子の部 1回戦 【 1 】 近畿高体連サッカー部

日時	2019年6月15日(土) 11:00 キックオフ			会場	三木総合防災公園陸上競技場					
天候	晴れ	風	微風	ピッチ	天然芝	人工芝・クレー	状態	良好	試合形式	70分 / 延長 0分 / PK戦 有
運営責任者	笠原 弘樹		会場主任	田村 孝次		記録	鶴野 敬二郎 / 渡邊 健太郎		観衆	427人
主審	福島 惇輝		副審1	古家 光		副審2	田中 章裕		第4の審判員	山田 昌輝

チーム名	阪南大高				2	0	芦屋学園				kick off
					0	前半	0				
					2	後半	0				
						延前					
						延後					
						PK戦					
					PK戦						

交代		シュート				選手名 (学年)		番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)		シュート				交代	
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半								前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.	
	分					中本 汐音	3年	1	GK	GK	12	水田 翔也	3年					分	
	分			1	1	北村 隼	3年	4	DF	DF	3	林 蓮汰	3年					分	
	分					脇田 拓弥	2年	5	DF	DF	4	出口 昂貴	2年					分	
	分					高木 践	3年	19	DF	DF	5	松尾 佑星	3年					分	
	分					菅田 将孝	2年	20	DF	DF	15	上田 翔一朗	2年					HT	分
	63分					富岡 汰地	3年	8	MF	MF	6	黄 慶斗	3年					分	
	65分			2	2	窪田 伊吹	3年	10	MF	MF	8	藤田 悠椰	2年					分	
	分				1	松野 友亮	3年	11	MF	MF	11	木原 仁	2年					49分	
	分			2*	1	中村 陽紀	3年	13	MF	MF	18	足立 壮駿	3年					分	
	HT	分				川原井 瑞輝	2年	16	MF	FW	9	近藤 悠介	3年	1				分	
	分			2*	5	篠畑 純也	3年	9	FW	FW	10	前川 京佑	3年					分	
	分					フューガル・アポロ橋大	3年	12	GK	GK	1	池野 拓海	3年					分	
	分					橋本 直旺	3年	2	DF	DF	2	吉野 悠人	3年					分	
	分					首藤 伸也	2年	3	DF	DF	23	池田 翔輝	2年					69分	15
	分					東野 楓馬	2年	15	DF	DF	25	木村 健太郎	3年					分	
	分					松尾 大希	2年	25	DF	MF	7	牧野 陽太	3年					分	11
10	分					佐藤 光	2年	7	MF	MF	14	西口 裕人	2年					分	
16	57分					大川 立樹	2年	14	FW	MF	16	山本 響己	3年					分	
14	分					清水 健生	2年	18	FW	FW	13	上野 勇人	2年					分	23
8	分					米澤 幹太	3年	23	FW	FW	19	大道 皇明	3年					分	

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
55分	警	10	窪田 伊吹	ラフ	17			7	10	シュート	1	0			1	分				
分					5			4	1	GK	8	4			12	分				
分					9			5	4	CK	2	1			3	分				
分					4			2	2	直接FK	2	3			5	分				
分					5			2	3	間接FK	1	1			2	分				
分					0			0	0	PK	0	0			0	分				

[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例:ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS									
	60分	阪南大高	9	篠畑	1-0	右	4	→	中央	10	→	9	右足	S	
	64分	阪南大高	13	中村	2-0	左	13	→	20	→	中央	13	~	右足	S
	分				-										
	分				-										
	分				-										
	分				-										
	分				-										
	分				-										

戦評者 所属【 社高校 】 氏名【 安藤 大翔 】
 阪南大高は4-5-1、芦屋学園は4-4-2で試合が始まる。立ち上がりは両チーム前線から激しくプレスをかけていたため、ロングボールを拾いあう展開となった。芦屋学園は縦に速い攻撃によりゴールを目指す、オフサイドによりチャンスを作れないでいた。阪南大高はパスを繋ぎサイドを広くつかうことで、クロスからチャンスを作っていた。また、バイタルエリアでボールを受けた⑨篠畑の個人技からチャンスをつくるも芦屋学園のGK⑩水田のファインセーブによりゴールには至らず、0-0で前半を折り返す。後半に入り阪南大高は左サイドを中心に攻撃を仕掛けるが、決定機は作れないでいた。その後も芦屋学園はGKを中心としたゴール前の粘り強い守備によりピンチをしのぎながらチャンスをうかがっていた。残り10分を切ったところで阪南大高は右サイドの裏のスペースを使い、折り返しを流し込んだ。4分後、阪南大高の左サイドから裏のスペースに抜け出した⑬中村が得点。その後、芦屋学園は⑨、⑩の推進力を中心にゴールを目指す、阪南大高が守り切り0-2のまま試合が終了した。